

教えて！トマト先生!!

笑顔があふれるまねっこ遊び

「いなないな～い」と手で顔を隠し「ばあ～」と顔を出すまねっこ遊びは、誰もが楽しんだ遊びですね。「ばあ～」の先にはきっと誰かがいて一緒に笑ったり驚いたり、人との関わりを楽しむ遊びもあります。まねっこ遊びをすることで、子供は自分ではない他者を認識し、他者との関わりから社会性を獲得します。子供は周りの事象を見て聞いてまねて育ちます。動物や人、アニメのキャラクターなど素材はいっぱいあります。子供と一緒にまねっこ遊びやなりきり遊びをたくさん楽しんでみてはいかがでしょう。笑顔があふれること間違いなしです。



とみた まさこ
富田 雅子 先生

広島文化学園短期大学
保育学科 教授

愛称はトマト先生
研究分野は幼児教育学、保育学、子育て支援／保育、子育て支援等に関する研究多数

おすすめの絵本を紹介



「ぺんぎんたいそう」

作：齋藤楨／出版社：福音館書店

「ぺんぎんたいそう はじめるよ。いきをすって～、
はいて～。くびをのばして～、ちぢめて～。おなか
とあたまを びったんこ」。ペンギンのユニークで
愛らしい体操を見ながら、思わず一緒に体が動いてしまう絵本です。最後に「できたね！」と声掛けを。達成感も味わえます。



「きゅっきゅつきゅつきゅ」

作：林明子／出版社：福音館書店

赤ちゃんとぬいぐるみの動物たちが「おいしい
スープ いただきまーす」。でも、動物たちはうまく
飲めません。そんなときは「ふいてあげるね
きゅっきゅつきゅつきゅ」。お世話をするまねが自然に生まれ、ごっこ遊びにつながる絵本です。短くリズミカルな言葉が子供の心を引きつけます。

紹介した絵本は
広島県立図書館で借りられます

広島県立図書館

広島県立図書館

<https://www2.hplibra.pref.hiroshima.jp/>



家庭で「ちょっとやってみよう」と思える
役立つ情報を発信中

親子コミひろしまネット

親子コミひろしま

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/oyakokomi/>

広島県教育委員会乳幼児教育支援センター 〒730-8514 広島県広島市中区基町9-42 TEL.082-513-5013

子供にとって遊びや日々の生活の全てが学びです！

「遊び」は「学び」

まねっこ編 乳児(0～2歳) シリーズ⑯

えっ、今の…ママのまね？

子供が大人のしぐさや言葉をまねること、その一つ一つが、
言葉や社会性、生活習慣を育む大切な学びです。
親子で一緒に笑ったり、まねっこ遊びをしたりすることで、
心のやりとりが生まれ、絆が深まります。



遊び 学び 育つひろしまっ子！
広島県教育委員会乳幼児教育支援センター

「遊び」は「学び」
バックナンバーはこちら ►



子供は大人をよく見て、まねをします 大人が応えることで、子供の心の成長につながります

どう 聞かる? まねっこって何?

- ①なんでもまねをしたがるけど、どんな力が育つの?
- ②子供がまねっこしているとき、どう関わればいいの?
- ③望ましくないことをまねしたら、どうすればいい?



子供の発達は個人差が大きく、環境によって異なります。

子供の個性や発達のペースを大切にして、温かく見守っていきましょう。

まねして 学ぶ

親子で楽しむ 成長の時間

- ①大好きな人のまねをすると笑顔で喜んでくれる、そんなうれしい気持ちがやがて模倣につながります。模倣は、まねをしたいと思う事象を観察することから始まり、やがて感情や言葉、生活習慣、社会性などの発達につながります
- ②子供のまねを大人がまねる、それをまた子供がまねる…。親子でのやりとりや言葉の面白さを感じながら繰り返す中で、子供は次の行動を予測したり、その結果を確認したりして楽しめます
- ③子供が意味を理解してまねをしているのか、行動の背景を知った上で、適切な行動や言葉を伝えましょう



まねっこで芽生える 5つの力

子供は、大人のしぐさや声をよく見て、まねしながら世界を知っていきます。その何気ないまねっこの中には、心や体、言葉の根っこを育ててくれます。親子で笑いながら、まねっこを楽しみましょう。

乳幼児期に育みたい
5つの力

まねっこから 広がる

子供の心の育ち



子供は面白そうだなと思うことを自ら模倣して学習します。そして気持ちの伝え方や模倣したことに対する思考、想像などから人との関わり方を学んでいきます

おおむね
0歳

感じじる・
気付く力
人と
かかわる
力

おおむね
1歳

考える
力
感じじる・
気付く
力
人と
かかわる
力

おおむね
2歳

感じる・
気付く
力
考える
力
うごく
力
人と
かかわる
力

- ◆大人が赤ちゃんの表情や声をまねると、赤ちゃんもまねをしようとします。この心地よいやりとりが、まねっこが始まりです
- ◆目を合わせて一緒にまねっこを楽しむことにより、親子のつながりが深まります

- ◆大人の話す言葉を繰り返したり、音としてまねたりします。簡単な手遊びと一緒に楽しめます
- ◆大人の動作を観察し、あいさつや手洗い、片付けなど生活の中での模倣が増えます。一緒にあいさつをしたり、「手がきれいになったね」など言葉をかけたりすることで、行動の意味を理解していきます

- ◆見立て遊びやごっこ遊びを通して大人の動作や言葉をまねし、自分で再現する姿が見られます。ごっこ遊びに大人も参加しましょう
- ◆模倣の対象が兄弟姉妹や友達に広がっていきます。模倣したりされたりする中で社会性の芽生えや共感する心が育まれ、人との関わりを学んでいきます

感じじる・
気付く
力

うごく
力

考える
力

やりぬく
力

人と
かかわる
力